



9/23 標茶とガーナの架け橋に

国際協力機構の青年海外協力隊としてガーナに派遣される本町出身で標茶高校卒業生の茂北斗さん（写真中央）が、その報告に役場を訪れました。茂さんは9月27日に日本を離れ、2年間同国の高校で理科教諭として化学を教えます。茂さんは「標茶高校の実習で学んだ経験を活かしたい。標茶とガーナの架け橋になれるように頑張りたい」と話されました。



9/14 町立病院で消防訓練を実施

町立病院で、火災発生時に迅速かつ安全に患者さんを避難させることや、職員の防火意識を高めることを目的に消防訓練を実施しました。訓練には、医師・看護師・事務職員らが参加し、火災発生時の初期消火訓練や外来患者の避難誘導訓練、入院患者の搬送訓練などに取り組みました。



10/3 ひとりの不幸も見逃さないために

標茶町自治会連合会（山澤嘉禮会長）、標茶町社会福祉協議会（加藤孟会長）主催の小地域ネットワーク活動事業普及研修会が、開発センターで行われました。研修会は高齢化や核家族化の進行に伴い、サロンや安否確認など小地域ネットワーク活動の必要性が高まる中で、多くの町内会・地域会に活動を広め、取り組みの推進を図ることを目的に開催されました。この日は各自治体から約60人が集まり、常盤・桜・開運町内会から活動事例が報告されました。



9/3 酪農のまち標茶をもっと知って

「平成28年度農業・農村フェア in 釧路」が釧路市で開催されました。標茶町酪農振興会連合会（大宮正明会長）と標茶高校の生徒らが、本町の酪農と地域農産品の紹介活動として「しべちゃ牛乳」と標茶高校の「コーヒー牛乳・のむヨーグルト」の販売を行い、酪農のまち標茶をPRしました。



10/3 慰霊法要が行われました

旧北海道集治監釧路分監（標茶集治監）で亡くなった受刑者の慰霊法要が、町社会福祉センターで厳かに執り行われました。



10/19 紅葉シーズンが来ました

季節は秋へと移り変わり、紅葉の季節を迎えました。標茶中学校横の並木道は赤や黄色に染まり見頃を迎えています。この並木道はウォーカープラスの「紅葉名所2016」に紅葉おすすめスポットとして紹介されています。秋晴れの日に、散歩をしながら紅葉狩りを楽しめそうです。

ありがとうございます

9/12 市橋建設（釧路市、川村利明取締役）は、標茶町産業まつりの地域貢献活動として仮設トイレ5基を提供してくださいました。

9/21



あすなる道路道東営業所（今敏次所長）の皆さんが地域貢献活動として虹別小学校と虹別中学校のグラウンドの整地作業をしてくださいました。

10/3



明治安田生命釧路支社（水野光輝支社長）は町にごみ袋を寄贈してくださいました。この日同支社の高橋ゆかりさんが役場を訪れ、池田町長にごみ袋60袋が手渡されました。寄贈されたごみ袋は、町内クリーン作戦での清掃活動に活用させていただきました。

10/6



日本郵便株式会社北海道支社（中江紳悟支社長）は、釧路湿原に生息するシマフクロウなどの野生動物を題材に作られたオリジナルフレーム切手「生命の輝き」の販売を記念し、町と虹別コロカムの会（舘定宣会長、写真右）へフレーム切手を寄贈してくださいました。



10/8

まちをきれいにしよう

不法投棄クリーン作戦が町道阿歴内遠野線で行われました。当日はクリーンタウン推進員や、町内会・地域会から約110の方が参加し、清掃活動に汗を流しました。この日は合計380キログラムのごみが回収されました。



10/12

長年の活動への感謝を込めて

日本赤十字社献血功労団体表彰として、標茶ライオンズクラブ（小野寺一史会長、写真中央）に日本赤十字社北海道支部長感謝状、町農業協同組合（高取剛組合長）に銀色有功章が送られました。この日、池田町長から小野寺会長と佐々木光彦参事（写真左）へ感謝状と表彰状が手渡されました。

活躍が期待されます

9/23



東北道ミニバスケットボール交歓大会地区予選で優勝し、東北道ミニバスケットボール交歓大会（10月2日、帯広市）に出場する標茶ミニバスケットボール少年団がその報告に役場を訪れました。キャプテンの小澤彩さん（標茶小6年）は「地区予選では目標だった優勝を果たす事ができました。6年生は出場できる大会が残り少ないので悔いの残らないように頑張ります」と意気込みを語りました。